

平成 23 年 10 月 4 日

ご投資家の皆様へ

T&D アセットマネジメント株式会社

## 世界金融市場の下落と「日興T&Dパシフィック・パートナー・ファンド」 (毎月決算型) / (資産成長型) への影響について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
世界金融市場の足許の市場動向と「日興T&Dパシフィック・パートナー・ファンド」(毎月決算型)  
/ (資産成長型) への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。  
今後ともお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 足許の市場動向

10月3日のアジア株式市場では、香港ハンセン指数が4.38%下落したほか、日本のTOPIXは1.85%下落、台湾加権指数が2.93%下落、シンガポールST指数は2.01%下落し、年初来安値を更新するなど、主要株価指数が大きく下落しました。これらの主な要因としては以下の理由が考えられます。

先週末の9月30日に、景気の不透明感が強まったにもかかわらず、ユーロ圏の9月の消費者物価が3%と市場予想を大幅に上回って上昇し、利下げ期待が後退したため、欧州をはじめ米国で株式市場が大きく下落しました。加えて、10月2日には、ギリシャ政府が2011年の財政赤字削減目標を達成できないと発表し、欧州連合(EU)などによる支援継続への懸念が広がりました。

またアジア地域では、中国物流購入連合会が10月1日に発表した9月の中国製造業購買担当者景気指数(PMI)はわずかながら改善したものの力強さに欠けるものとなった一方で、中国現地メディアの報道で中小企業の資金繰り悪化への警戒感が広がるなど、世界経済の牽引役のひとつである中国の今後の景気減速への懸念が強まりました。

### 今後の見通し

アジアを含めたエマージング市場に対しては、相対的に底堅い見通しを持っておりませんが、短期的には、株式を含めたリスク資産からの逃避を受け、値動きの激しい展開を予想しています。

その一方で、世界景気の先行指標の一つでもあるバルチック海運指数(海上運賃市況)は、堅調な推移を見せており、8月は月間で+28.1%、9月は+17.3%と大幅上昇しました。また、個別企業では、足許の海上運賃市況の回復等を背景に、海運会社の予想EPS(一株当たり予想利益)も上昇傾向にあります。この様に、特定セクター(貿易関連)レベルでは、ファンダメンタルズが回復の兆しを見せ始めており、テクニカル的(バリュエーション等)な反転も含めて中期的には底堅い展開を予想しております。

運用方針は、ディフェンシブなポジションを引続き継続しますが、今後、不透明感が高まるなど更に環境が悪化した際には、ポートフォリオのキャッシュ・ポジションを増やす等の対応を行うこともあります。その一方で、調整局面を捕らえ、中長期投資に適した質の高い銘柄の積み増しを図る機会も伺って行く方針です。また、ディフェンシブ性の強い有料道路/鉄道輸送セクターの銘柄は、4~5%の安定的な配当も得られることから、ポートフォリオの運用利回り向上のためにも、引続き保有する方針です。

以上

## 当社ファンドへの影響

ファンド名	平成 23 年 10 月 3 日 基準価額 (円)	平成 23 年 10 月 4 日 基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
日興T & Dパシフィック・パートナー・ファンド (毎月決算型)	6,821	6,457	364	5.34
日興T & Dパシフィック・パートナー・ファンド (資産成長型)	7,050	6,668	382	5.42

## 市況情報

(小数点第 2 位以下四捨五入)

	平成 23 年 9 月 30 日	平成 23 年 10 月 3 日	騰落率 (%)
MSCI AC アジア・パシフィック・インデックス (米ドルベース)	155.03	150.98	2.61

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、9月30日から10月3日としています。

	平成 23 年 10 月 3 日	平成 23 年 10 月 4 日	騰落率 (%)
香港ドル(*1)	9.90	9.85	0.51
シンガポールドル(*1)	58.90	58.15	1.27
韓国ウォン(*1) (*2)	6.47	6.37	1.55
オーストラリアドル(*1)	74.66	72.79	2.50
米ドル(*1)	77.14	76.73	0.53

(\*1) 為替レートは対顧客公示相場の仲値

(\*2) 100 通貨単位あたり。

出所: MSCI、ブルームバーグ

MSCI AC アジア・パシフィック・インデックスは、MSCI が開発したアジア、オセアニア地域の株式市場全体の動きを捉える株価指数です。同指数に関する情報は同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性を MSCI は何ら保証するものではありません。その著作権は MSCI に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

本資料はご投資家の皆様にT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の購入をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

## 当ファンドのお申込みに際してのご留意事項

### 【当ファンドの投資リスクについて】

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。

したがって、当ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクについて

「株価変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」

基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

### 当ファンドに係る費用について

【お客様には以下の費用をご負担いただきます。】

#### お客様に直接的にご負担いただく費用

購入時手数料……手数料率は購入お申込み金額 に応じて、以下の率を乗じて得た額とします。

1億円未満…………… 3.6750% (税抜 3.50%)

1億円以上5億円未満… 2.1000% (税抜 2.00%)

5億円以上10億円未満… 1.0500% (税抜 1.00%)

10億円以上…………… 0.7875% (税抜 0.75%)

スイッチング手数料…ありません。

信託財産留保額……ありません。

お申込み金額 = (お申込み価額 × ご購入口数) + ご購入時手数料 (税込)

【ご注意ください】例えば、お申込み金額 100 万円で購入いただく場合、指定金額(お支払いいただくお申込み金額)の100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該投資信託の購入金額となるものではありません。

#### お客様に信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用: 毎日、ファンドの純資産総額に年 1.89% (税抜 1.80%) の率を乗じて得た額とします。

(信託報酬) 【外部委託先報酬】

マザーファンドの運用委託先である RCM アジア・パシフィック・リミテッドが受ける報酬は、委託会社が受ける報酬から支払われるものとし、その報酬額は、マザーファンドの日々の純資産総額に、年 0.66% の率を乗じて得た額とします。

その他の : 【監査費用】

費用・手数料 毎日、ファンドの純資産総額に年 0.00735% (税抜 0.007%) の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。

【その他】

証券取引に伴う手数料、組入資産の保管等に要する費用等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

当該手数料等の合計額については、お客様が当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

< 販売会社 >

### SMBC日興証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号

加入協会: 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、

社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会